

2018 年度 研究助成決定

研究テーマ「日独の若者文化・ライフスタイルの研究」

2018 年度研究助成は、厳正な審査の結果、以下の研究テーマに決定しました。

梅田拓也

東京大学大学院 学際情報学府 博士課程 1 年

研究テーマ

「戦後ドイツにおけるメディア論とメディアアートの発展過程の研究」

ピョーン = オーレ・カム

京都大学 講師

研究テーマ

「日独間のアナログゲーミングの非対称フロー」

ルイーゼ M. シュトルテンベルク 修士

ハンブルク大学 社会学研究所 研究助手／博士課程在学

研究テーマ

「日本とドイツにおけるグローバルホスピタリティネットワーク：Airbnb とカウチサーフィン（デジタルメディア、観光、日常研究）」

高岡智子

龍谷大学 社会学部 専任講師

研究テーマ

「教育によって勃興するドイツ・ポップス - クラシック音楽との対立を超えて -」